



Kappan Little Museum

s m t メディアカプセル
カ ッ パ ン
リ ト ル
ミ ュ ー ジ ア ム

～紙の上の冒険～

活版印刷は15世紀に発明され、長らく印刷の主流でした。しかし近年、情報と技術の革新により、メインストリームから急速に外れていきました。せんだいメディアテークでは小泉均氏とともに、活版にかかわるワークショップやトークを2007年より開催してきました。2012年は7階に特別展示場「カッパンリトルミュージアム」をつくり、活版の道具や資料の展示、またワークショップやトークを開催いたします。是非、活版印刷が持つ魅力を体験してみてください。

ワークショップ

8月18日(土) 13:00~14:30

8月19日(日) 13:00~14:30

初心者から既習者まで幅広い市民を対象に、ハガキの制作を通し、活版印刷技術やそれにまつわる用具などに親んでもらう入門編の講座です。※別途お申し込みが必要です。

活版ワークショップ参加お申し込み方法

対象：小学生以上 各日5名程度(応募多数の場合抽選)

参加料：500円

申込み：お申し込みはFAXまたはeメールで、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・参加希望日をご記入の上、下記宛先までご応募ください。8月11日(土)必着です。
(電話による申込は出来ません)

トーク

『タイポグラフィ・ハンドブック』の引き方使い方

8月18日(土) 15:00~16:30

8月19日(日) 15:00~16:30

本展監修者であり、メディアテークの活版とも長く関わっていただいている小泉均氏をお招きして、新刊書の発刊にあわせ、タイポグラフィを正確に知るおよそ50項目にもおよぶ本書の目次を選んで解説します。ワークショップ終了後に開催。トークのみの参加も大歓迎。

展示

開催中～8月31日(金)

活版の奥深い魅力を知っていただくために、ふだんは地下にある活版の道具や簡易印刷機を7階に展示。活版が印刷の主流だった頃を感じてください。



小泉 均

1958年東京生まれ

タイポグラファー

／グラフィックデザイナー

1990-1993年

バーゼルAGSで学ぶ

1994-2007年

長岡造形大学で教鞭をとる

主な著書

『タイポグラフィの読み方』

(美術出版社)

『タイポグラフィ・ハンドブック』

(研究社)

お問い合わせ

smt せんだいメディアテーク

企画・活動支援室内「カッパンWS係」

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

tel: 022-713-4483

fax: 022-713-4482

mail: office@smt.city.sendai.jp

http://www.smt.jp/kappan